

どこでも
会議!?

身近になったWeb会議をZoomで体験!

新型コロナウイルスの影響でリモートワークが推奨されるようになり、Webを使用したWeb会議が以前よりよく行われるようになっていきました。Web会議を行うシステムにはいろいろなものがありますが、Zoomというシステムが現時点でもっともポピュラーです。ZoomはWeb会議システムですが、「Zoom飲み会」という言葉を聞いたことがあるかもしれませんが、会議に限らずいろいろな使い方ができます。Web会議はきいたことはあるけどやり方がよく分からない、という方のために今回はZoomを使ったWeb会議のやり方について簡単に説明していきたいと思います。Zoomだけではなく他のWeb会議システムでも役立つと思いますよ。

Zoomとは?



<お金はかかるの?>

基本的には無料で使用できます。ただし無料版の場合は参加人数は100人まで、3人以上で使う場合、40分までしか使用できないという制限があります。(接続しなせばまた利用は可能です) ビジネス用途でなく、ちょっと試してみるだけであれば無料版でもほぼ問題ないでしょう。

<何が必要?>

Zoomはパソコンでもスマホ/タブレットでも使用できますが、自分の画像や音声を相手に伝えるためにはマイク・カメラが必要になります。



<PCの場合>

- ・Zoomのインストール
- ・マイク/カメラ/スピーカー

最近のノートPCの場合、標準で搭載されていることが多いです。デスクトップPCの場合は別途ヘッドセット等の準備が必要になるかもしれません。

→準備が多少必要ですが、画面を広く使えるので使いやすいです。

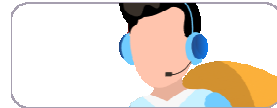
<タブレット/スマホの場合>

- ・Zoomアプリのインストール
- ・マイク/カメラ/スピーカー

タブレット・スマホには、ほぼ標準で搭載されているとされています。

→簡単に始められますが、画面がPCより狭いのでやや使いにくいかもしれません。

zoom



使ってみよう!

Zoomは、利用者の役割として**ミーティング主催者**と**ミーティング参加者**の2つがあります。自分でミーティングを主催するときはミーティング主催者になりますが、参加する立場の場合はミーティング参加者となります。

ミーティングを主催するときは、Zoomのアカウント登録が事前に必要になります。主催してみたいという人はZoomのWebサイトからアカウントを作成しておきましょう。名前とメールアドレスとパスワードだけで登録ができます。

参加するだけであればZoomのアカウント登録は不要です。ミーティング主催者から招待メールを受け取って、ミーティングのURLをクリックすると参加できます。(参加者もアプリのインストールは必要になります)



ミーティングに参加



ミーティングを主催

いろいろな機能を使いこなそう!

ZoomはWeb会議を行うのに便利な機能がいろいろ揃っています。

<画面共有機能>



自分のパソコンに映っている画面を参加者に表示することができます。資料などを見ながら話したいときなどに便利です。事前に紙で配布したり、参加者全員にファイルを送ったりしなくてすみます。

<録画機能>



無料版ではミーティング主催者の許可があれば参加者は自分のPCに、ミーティングを録画することができます。会議の議事録をあとでまとめるときなどに便利かもしれません。

有料版ではクラウドに録画できる機能もあります。

<バーチャル背景>



自分の部屋などから会議に参加する場合、自分の部屋が背景として見えてしまうという問題があります。

Zoomにはバーチャル背景という機能があり、あらかじめ用意された背景画像、または自分の好きな画像を背景として使用できます。環境によっては背景がきれいに表示されないこともありますので、その場合はスクリーンなどを用意して背景の色を統一するとよいでしょう。



開発室から



実際に動いているSLを初めてこの目で見てきました。遠くの方で汽笛が聞こえ、黒い煙が見え始め、木々の間から黒い機関車が見えたとき、思わず「おー」と声を出してしまいました。SLの撮影スポットの鉄橋だったので、それほど近くではありませんでしたが、やはり迫力がありませんでした。今度は駅の近くの撮影スポットを訪ね、もっと近くで見ようと思います。